

平成30年5月末の犯罪発生状況



平成30年6月8日
(公社)滋賀県防犯協会

刑法犯認知総数

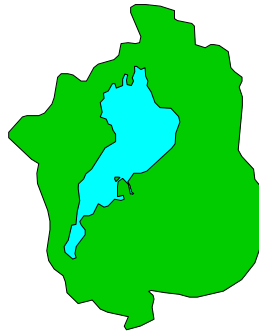
3,213件
前年同期比 -416件・-11.5%

犯罪増加市町(前年比増加件数順)

栗東市 185件(+26件・+16.4%)
愛荘町 47件(+10件・+27.0%)
竜王町 24件(+6件・+33.3%)

多発犯罪(180件以上)

- | | |
|---------|------------|
| ① 自転車盗 | 598件(-54件) |
| ② 万引き | 405件(-17件) |
| ③ 器物損壊 | 379件(-73件) |
| ④ 車上ねらい | 220件(-97件) |
| ⑤ 詐欺 | 183件(-84件) |
| ⑥ 置き引き | 181件(-16件) |



犯罪率ベスト5

- | | |
|--------|------|
| ① 日野町 | 10.5 |
| ② 多賀町 | 11.8 |
| ③ 米原市 | 13.6 |
| ④ 甲良町 | 15.1 |
| ⑤ 東近江市 | 18.2 |

気になる犯罪(前年比増加)

- | | |
|-----------|------------|
| ① 自販機ねらい | 62件(+45件) |
| ② 傷害・傷害致死 | 101件(+27件) |
| ③ 部品ねらい | 131件(+21件) |
| ④ 自動車盗 | 37件(+15件) |

発生総数の多い市町(180件以上)

大津市(765件)・草津市(470件)・彦根市(304件)
長浜市(229件)・東近江市(210件)・近江八幡市(199件)・栗東市(185件)・甲賀市(183件)

犯罪率(人口1万人当たりの刑法犯認知件数)

- ★ 5月末現在、本県の犯罪率は「22.6」で、全国平均の「25.8」を下回っています。
- ★ 草津市：35.7、栗東市：27.1、彦根市：26.6の3市が全国平均より高くなっています。

気になる現状と対策

★ 自動車盗

昨年夏頃から、関西・中部圏を中心にトヨタのプリウスを対象とした自動車盗が多発していましたが、本年に入ってから県内でも多発しています。現在、多くの車は電子制御されており、電子キーを操作すると制御器が作動して、ドアのカギが開いたり、エンジンがかかったりする仕組みになっていますが、車を制御するコンピューターを自分が用意した別の機器に積み替えてエンジンをかけ、そのまま走り去る(盗む)「積み替え」と呼ばれる手口が多いようです。

■ 防止策

- 衝撃や振動を感知して警報音を鳴らすカーアラームの取付
- 防犯カメラの設置
- 見通しが良く明るい場所への駐車
- ハンドルが回らないようにするハンドルロック(金属製の棒)の取付

★ 特殊詐欺

5月末における特殊詐欺の発生件数は42件(前年同期比-34件)、被害総額は約9,175万円(同-約7,372万円)と、件数・被害額ともに減少しています。

手口別では、架空請求詐欺が26件と全体の約62%を占めており、相変わらず多い手口は、有料サイトの未納料金や退会手数料名目のものです。

